

patagonia®



パタゴニア社パブリック・エンゲージメント副社長 リック・リッジウェイ来日イベント

～「Worn Wear : 着ることについてのストーリー」と 持続可能なアパレル業界～

日時 / 2017年9月15日(金)

11:30～13:30 (開場 11:00)

会場 / 文化服装学院 講義室 C091

JR 新宿駅南口より、甲州街道に沿って初台方面へ徒歩8分

会費 / 無料

お申し込み / japan.pr@patagonia.com

お名前、会社名、メールアドレス、電話番号をご連絡ください。

主催 / パタゴニア日本支社

特別協力 / 織研新聞社

協力 / NPO ソーシャルコンシェルジュ / SHOKAY (ショーケイ) ジャパンオフィス

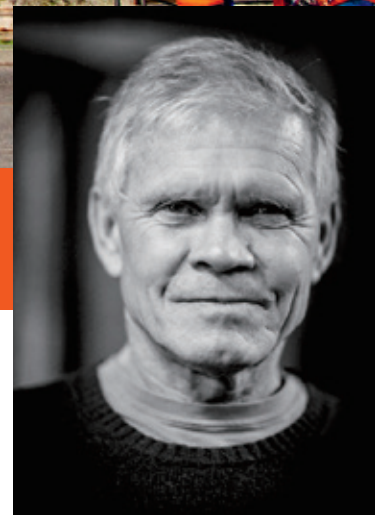
私たちは取り替えることが第一級である文化に暮らしています。それは製品の所有者の社会ではなく、消費者のそれです。ビジネスとして、パタゴニアは所有という行為を取り戻すために優れた品質の製品を製造し、部品を入手可能にし、修理を簡単にするという責任があります。

「Worn Wear」は、人間の経済活動で持続可能なものなど存在しないと考えながらも、「不必要な悪影響をなくす」を会社のミッションに組み込んだパタゴニアが、さらに一歩持続可能な状態に近づくための取り組みです。

地球やその共有財産に対して、いま多くの企業や業界は責任ある行動を取ろうとしています。また、責任ある一歩を踏み出す勇気があった企業や業界は、もう一歩進む自信を得ています。持続可能な世界で、労働文化や消費者を変えながら、アパレル業界はいま何をすべきなのでしょう。

【個人情報の記入について】

ご記入いただきました個人情報は、今回のイベント関連の出席者管理・ご連絡のみに利用させていただきます。イベント関係者(パタゴニア日本支社、織研新聞、NPO ソーシャルコンシェルジュ / SHOKAY (ショーケイ) ジャパンオフィス)以外の第三者への提供・委託は行いません。本返信場に個人情報をご記入いただく場合は、上記内容をご確認・ご同意の上ご返信頂きますようお願い致します。個人情報の記入提供があった場合には、個人情報保護方針に同意いただいたとみなします。



講演者：
リック・リッジウェイ

パタゴニア
パブリック・エンゲージメント副社長

パタゴニアの核となる価値観を世界中の利害関係者に広めるパタゴニアの鍵となる広報担当者のひとり。パタゴニアでの12年のキャリアにおいて社内の環境および持続可能性イニシアチブを開発。世界一流の登山家として、3人の仲間とともに世界最難の高山とみなされるK2を登頂した初のアメリカ人でもある。



ファシリテーター：
林民子 (はやし・たみこ)

SHOKAY ジャパンオフィス共同代表、
NPO ソーシャルコンシェルジュ代表理事

2007年、エシカルな衣食住の情報発信を活動目的とするNPO「ソーシャルコンシェルジュ」を設立。2008年より、中国の辺境地に生きる少数民族、チベットの人々を支援するヤクの毛に特化したニットブランド「SHOKAY (ショーケイ)」ジャパンオフィスの共同代表を務める。ファッションビジネス紙『織研新聞』の連載「マインドフル ファッションのABC」やVOGUE Japan ブログなどで執筆も行っている。